

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)の事業の状況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国、米国など海外景気の回復に伴う輸出の増加や円安を背景に、製造業を中心に景気は持ち直しの気配がみられます。また、足許では、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展による消費活動の回復が期待されますが、一方で、世界的な半導体不足や東南アジアでの新型コロナウイルス感染症再拡大に伴う部品不足により自動車メーカーの減産が及ぼす悪影響が懸念されるなど、引き続き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大に貢献する製品開発とその拡販に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は162億1千8百万円(前年同期比12.6%増)となりました。利益面は営業利益23億8千7百万円(同26.9%増)、経常利益25億1千7百万円(同26.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益16億9千8百万円(同29.1%増)となりました。



代表取締役
執行役員社長 矢野 浩史

NFC VISION 2030

この度、日本精化では2030年に向けた長期ビジョン「NFC VISION 2030」を策定いたしました。

Company Statementとして「キレイ」のチカラでみんなを笑顔に”を掲げ、その下にサブコンセプトとして地球、社会、未来の3つの「キレイ」をお手伝いすることを宣言し、持続可能な社会実現を目指したSDGs達成へ貢献するという当社の強い意志を表現いたしました。

サステナブルなモノづくりで、地球の「キレイ」をお手伝い
コンプライアンスと安全・安心で、社会の「キレイ」をお手伝い
多様性を活かしたイノベーションで、未来の「キレイ」をお手伝い

詳細につきましては、当社ホームページの「企業情報」ページに「NFC VISION 2030」のページを新設しましたので、ご覧ください。



連結業績について

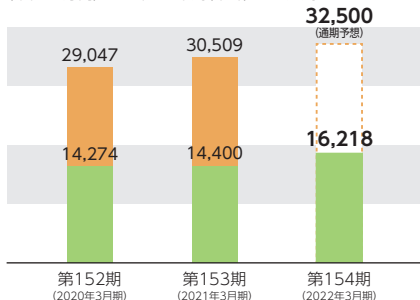
2022年3月期 第2四半期(累計)

売上高

16,218百万円

前年同期比: 12.6%増

(単位:百万円) ■ 第2四半期(累計) ■ 通期

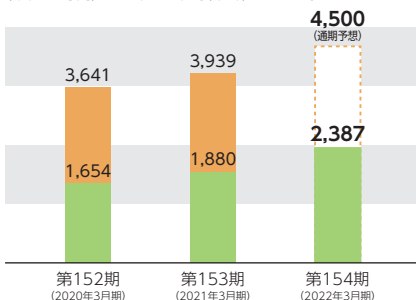


営業利益

2,387百万円

前年同期比: 26.9%増

(単位:百万円) ■ 第2四半期(累計) ■ 通期

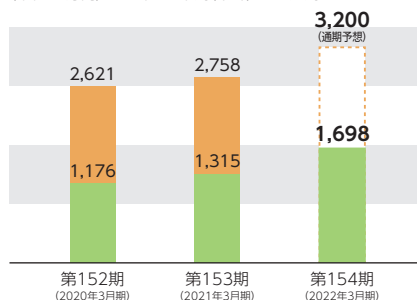


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

1,698百万円

前年同期比: 29.1%増

(単位:百万円) ■ 第2四半期(累計) ■ 通期



2022年3月期 通期業績見通し

売上高

32,500百万円

前期比: 6.5%増

営業利益

4,500百万円

前期比: 14.2%増

親会社株主に帰属する当期純利益

3,200百万円

前期比: 16.0%増

